



市場変化と未来という現実への対応

クロダインターナショナルコンサルティング

黒田 毅

新しい技術文明は経済とともに存在する。それに参加することは必ず自己への条件が存在するはずで有る。

これら飛躍的な変化は、技術革新であり、社会革命を有するので有る。これらは経済が牽引する新しい現実なので有る。

これらは自由経済システムというルールが、自由な経済活動とともに、新しい現実の創造を有することであり、これら変化は遥かに想像に勝るものなので有る。

これらは新しい未来が存在することを明確に伝えるものなので有る。これら新しい技術文明は、宇宙への参加と共に新しい世界を有するので有る。

これらは明確に理解を求められ、現在の変化は新しい未来の創造で有るという認識を要求する。

これらは現在の経済における高揚であり、自由経済システムと資本主義は、完全な経済活動の自由と共にこれら現実を有するので有る。

これらは現在のインフレとともに、完全な社会の2分化を与えるもので有る。また世界において新しいエリートたちが、新しい世界の希求していることは真実なので有る。

これら市場変化に対して、グローバル基準における企業構築は絶対的な企業の必要性であり、これら基準への到達は、企業が世界において対等に自己を行うことへの必要性なので有る。

これらは新しい企業基準において、企業環境、資本、技術と製品サービスにおける市場参加を再度要求されることで有ると考える。

競争原理がルールで有るため、勝利と敗北があることは真実であり、これらは経済戦争という観点から現実を考察するとき、真実を理解できるのである。